(2)対策

ア 数値目標

項目	現状値	目標値	目標値の考え方	出典
脳卒中の年齢調整死亡率 (人口 10 万対) ¹²	男性 41.3 女性 20.1 (2022年)	男性 32.4以下 女性 17.0以下 (2029年)	全国平均まで引下げ	厚生労働省「人口 動態統計」から算 出
健康寿命13	男性 73.45 歳 女性 76.58 歳 (2019 年)	平均寿命の伸び を上回る延伸 (2029 年)	「健康日本 21 (第三次)」に準 じる	厚生労働省「健康 日本 21 推進専門 委員会」
高血圧の指摘を受けた者の うち、現在治療を受けてい ない者の割合	男性 31.5% 女性 27.3% (2022年)	男性 25.2%以下 女性 21.8%以下 (2029年)	2割減少	県民健康基礎調査
脳梗塞に対する t ー P A に よる血栓溶解療法及び血栓 回収療法を実施可能な保健 医療圏数	賀茂以外の 7 保健医療圏 (2021 年)	全保健医療圏 (2029 年)	全保健医療圏で 実施可能な体制 を構築	厚生労働省「ND Bオープンデー タ」
脳血管疾患等リハビリテーション料(I)、(Ⅱ)又は(Ⅲ)の基準を満たす医療機関が複数ある保健医療圏数	全保健医療圏 (2023 年)	全保健医療圏 (2029 年)	全保健医療圏で 実施可能な体制 を維持	東海北陸厚生局 「施設基準の届出 受理状況」

イ 施策の方向性

- ○各病期における保健、医療及び福祉に係るサービスの提供体制の充実を図ります。
- ○患者本人の意思を尊重した医療・ケアの提供ができるよう、在宅医療を支える医療・ケア関係者の相談対応力の向上を図るとともに、県民に対し、ACP(アドバンス・ケア・プランニング)やリビングウィル(意思表明書)について、普及啓発を実施します。

(ア) 予防・啓発

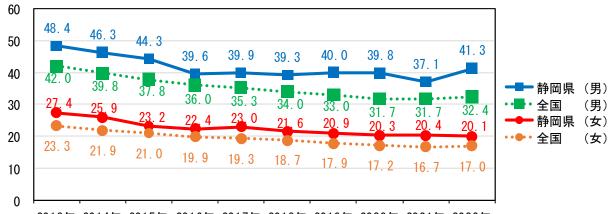
- ○禁煙、適切な飲酒、減塩、運動といった生活習慣の改善や特定健康診査・特定保健指導の推進により、脳卒中の危険因子となる高血圧症、糖尿病、脂質異常症等の生活習慣病の発症予防や 重症化予防を推進します。
- ○小中学生から禁煙、減塩、野菜摂取、運動等の正しい生活習慣について教育し、親世代の啓発 にもつなげます。
- ○地域や職域においても、生活習慣の改善についての相談対応や生涯教育、住民啓発の機会を増 やしていきます。
- ○世界脳卒中デー(10月29日)を中心に、脳卒中に関する知識を広め、脳卒中の予防について 普及啓発を図ります。
- ○県医師会等の関係団体と連携し、かかりつけ医での定期受診によって、高血圧症の降圧療法を はじめ、糖尿病、脂質異常症、不整脈(心房細動)、慢性腎臓病等の継続治療を徹底することを 推進します。

^{12 1985} 年モデル人口を使用して算出したものである。

¹³ 健康寿命の延伸の指標は、日常生活に制限のない状態(介護保険制度による支援や介護を受けていない期間)として算定している。

<u>(5)関連図表</u>

○脳卒中による年齢調整死亡率(人口10万対)の推移



2013年 2014年 2015年 2016年 2017年 2018年 2019年 2020年 2021年 2022年

(出典:厚生労働省「人口動態統計」から算出(1985年モデル人口を使用))

○脳卒中(脳血管疾患)による死亡数(2021年)

		払 回旧				2次保保	建医療圏			
		静岡県	賀茂	熱海伊東	駿東田方	富士	静岡	志太榛原	中東遠	西部
	総数	3, 605	91	166	712	356	626	422	396	836
脳卒中(脳血管疾患)	男	1, 809	48	82	359	174	328	210	196	412
	女	1, 796	43	84	353	182	298	212	200	424
	総数	1, 762	37	73	369	178	279	223	191	412
脳梗塞	男	877	19	34	188	86	143	114	93	200
	女	885	18	39	181	92	136	109	98	212
	総数	1, 296	36	71	243	128	259	140	125	294
脳内出血	男	712	21	41	130	71	151	75	67	156
	女	584	15	30	113	57	108	65	58	138
	総数	402	15	19	64	34	76	39	62	93
くも膜下出血	男	154	7	6	23	10	30	12	27	39
	女	248	8	13	41	24	46	27	35	54
	総数	145	3	3	36	16	12	20	18	37
その他の脳血管疾患	男	66	1	1	18	7	4	9	9	17
	女	79	2	2	18	9	8	11	9	20

(出典:静岡県人口動態統計)

○特定健診分析結果(標準化該当比16)(2020年)

区分	高血圧	有病者	糖尿病	有病者	脂質異常	有病者	習慣的	喫煙者	メタボ	該当者
保健 医療圏	男性	女性								
賀茂	115. 0	116. 1	101. 2	80. 3	101. 4	101.8	105. 3	121. 9	111. 6	99. 7
熱海伊東	106. 1	102. 1	110. 6	104. 4	106. 0	103. 7	109. 1	196. 2	110. 3	91. 5
駿東田方	104. 2	105. 3	101. 1	100. 5	102. 3	102. 3	107. 5	122. 2	108. 4	108. 4
富士	105. 5	107. 0	99. 2	96. 5	102. 6	102. 4	112. 9	132. 1	104. 9	109. 1
静岡	107. 6	104. 6	99. 4	96. 8	100. 9	99. 2	99. 8	102. 3	105. 1	105. 3
志太榛原	100.8	101.9	98. 5	99. 0	96. 2	95. 7	100. 9	88. 1	95. 2	82. 5
中東遠	92. 7	92. 8	97. 3	106. 2	98. 1	99. 7	97. 8	78. 0	91. 4	96. 4
西部	90. 6	90. 3	99. 0	101. 4	99. 3	100.0	89. 8	77. 8	94. 0	99. 1
静岡県	100.0	100. 0	100. 0	100.0	100.0	100. 0	100. 0	100. 0	100. 0	100. 0

(出典:静岡県「特定健診・特定保健指導に係る健診等データ報告書」)

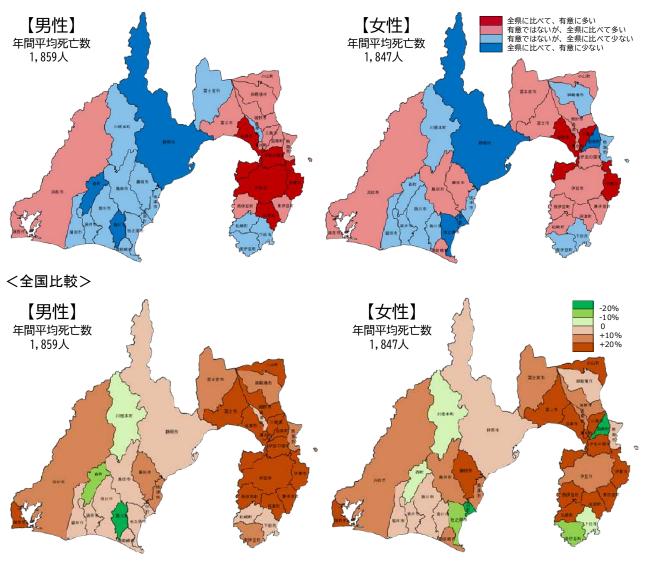
¹⁶ 標準化該当比: 県全体の有所見率を 100 とした場合の各市町の有所見率のことである。

〇標準化死亡比 (SMR) (2017年-2021年)

区分	脳血管	管疾患						
保健	(脳科	卢中)	脳植	更塞	脳内	出血	くも膜	下出血
医療圏	対県 SMR	対国 SMR	対県 SMR	対国 SMR	対県 SMR	対国 SMR	対県 SMR	対国 SMR
賀茂	103. 4	118. 4	95. 7	98. 0	118. 2	154. 1	118. 9	142. 9
熱海伊東	114. 0	131. 1	103. 2	106. 0	137. 8	180. 2	116. 8	140. 4
駿東田方	114. 8	132. 3	114. 9	118. 0	105. 9	138. 3	109. 3	129. 7
富士	104. 3	120. 6	111. 3	114. 3	99. 8	130. 6	96. 6	114. 4
静岡	89. 1	102. 6	86. 6	88. 9	94. 2	123. 1	100. 9	119. 9
志太榛原	95. 6	109. 9	99. 8	102. 3	92. 7	121. 0	83. 4	99. 0
中東遠	89. 4	102. 6	91. 3	93. 3	84. 0	109. 5	106. 0	125. <mark>5</mark>
西部	101. 4	116. 5	100. 2	102. 6	104. 5	136. 2	94. 6	112. 2
静岡県	100. 0	115. 1	100. 0	102. 5	100. 0	130. 5	100. 0	118. 7

※網掛けは有意に多い

<県内比較(2021年)>



(出典:静岡県「静岡県市町別健康指標」)

○指標による現状把握

(医療従事者の状況) (2020年)

指標名	全国					2 次保優	建医療圏			
拍标石	王国	静岡県	賀茂	熱海伊東	駿東田方	富士	静岡	志太榛原	中東遠	西部
脳神経内科医師数	5, 758	125	0	1	30	6	38	10	7	33
(人口 10 万対)	4. 6	3. 5	0.0	1.0	4. 7	1.6	5. 5	2. 2	1. 5	3. 9
脳神経外科医師数	7, 349	209	4	11	46	23	36	26	18	45
(人口 10 万対)	5.8	5. 8	6. 7	11.0	7. 2	6. 2	5. 2	5.8	3. 9	5. 3

(出典:厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師統計」)

(救急患者の搬送)

+Ŀ+亜 <i>夂</i>	全国	数 四旧				2 次保保	建医療圏			
指標名	王国	静岡県	賀茂	熱海伊東	駿東田方	富士	静岡	志太榛原	中東遠	西部
脳血管疾患により救急搬送された 患者数 (0.1 千人) (2017 年)	219. 5	7. 9								

(出典:厚生労働省「患者調査」)

指標名	全国	払 回旧				2次保保	建医療圏			
担保石	王国	静岡県	賀茂	熱海伊東	駿東田方	富士	静岡	志太榛原	中東遠	西部
救急要請(覚知)から救急医療機関 への搬送までに要した平均時間(分) (2021年)	42. 8	41.6								

(出典:総務省消防庁「救急救助の現況」)

(急性期の治療) (2021年)

指標名	全国	静岡県				2 次保保	建医療圏			
旧保石	土国	肝叫乐	賀茂	熱海伊東	駿東田方	富士	静岡	志太榛原	中東遠	西部
脳梗塞に対する t ー P A による 血栓溶解療法の実施件数	16, 923	583	*	10	113	61	105	97	40	157
脳梗塞に対する 血栓回収療法の実施件数	13, 575	391	0	23	80	46	63	62	23	94
くも膜下出血に対する 脳動脈瘤クリッピング術の実施件数	5, 486	175	0	*	44	19	31	36	15	30
くも膜下出血に対する 脳動脈瘤コイル塞栓術の実施件数	5, 828	165	0	*	26	12	41	16	14	56

(出典:厚生労働省「NDB オープンデータ」)

※「*」は算定回数が10回未満の医療機関の算定回数を含まない、全国及び静岡県の数値は*を0として取り扱った場合の合計数

(脳卒中のリハビリテーション等)

指標名	全国	静岡県				2次保修	建医療圏			
141保力	土国	肝叫乐	賀茂	熱海伊東	駿東田方	富士	静岡	志太榛原	中東遠	西部
脳血管疾患等リハビリテーション料 (I)、(Ⅱ)又は(Ⅲ)の基準を満たす 医療機関数 (2023 年)		186	6	6	47	16	32	15	23	41
(人口 10 万対)		5. 2	10.5	6. 2	7. 5	4. 3	4. 7	3.4	5. 0	4. 9

(出典:東海北陸厚生局「施設基準の届出受理状況」)

指標名	△□	払 回旧				2 次保優	建医療圏			
拍标石	全国	静岡県	賀茂	熱海伊東	駿東田方	富士	静岡	志太榛原	中東遠	西部
脳卒中患者に対するリハビリ テーションの実施件数(2021年)	77, 769, 424	2, 331, 174	54, 009	106, 316	406, 376	243, 014	443, 102	271, 912	300, 687	505, 758
脳卒中患者における 介護連携指導の実施件数(2021年)	26, 442	188								

(出典:厚生労働省「NDB オープンデータ」)

(在宅への復帰) (2020年)

心血管疾患-

5.1%

指標名	全国	静岡県				2次保修	建医療圏			
担保力	土国	肝叫乐	賀茂	熱海伊東	駿東田方	富士	静岡	志太榛原	中東遠	西部
脳血管疾患退院患者平均在院日数		88. 5	65. 2	89. 7	87. 3	51. 6	94. 9	53. 7	70. 2	145. 1
在宅等生活の場に復帰した脳血管疾患 患者数 (千人)		9. 4								
在宅等生活の場に復帰した脳血管疾患 患者の割合(%)		56. 6								

(出典:厚生労働省「患者調査」)

介護が必要となった者の主な原因 (2022 年) その他 7.1% わからない 1.3% 不詳 2.1% 視覚・聴覚障害 1.1% 呼吸器疾患 2.0% お髄損傷 2.2% 糖尿病 2.9% 脳卒中パーキンソン病3.5%

関節疾患 10.2%

(出典:厚生労働省「国民生活基礎調査」)

骨折•転倒

13.9%

○要介護度別にみた介護が必要となった主な原因(上位3位)(2022年)

要介護度	第1位		第2位		第3位	
総数	認知症	16.6%	脳卒中	16.1%	骨折・転倒	13.9%
要支援者	関節疾患	19.3%	高齢による衰弱	17. 4%	骨折・転倒	16.1%
要支援 1	高齢による衰弱	19.5%	関節疾患	18. 7%	骨折・転倒	12. 2%
要支援 2	関節疾患	19.8%	骨折・転倒	19.6%	高齢による衰弱	15. 5%
要介護者	認知症	23.6%	脳卒中	19.0%	骨折・転倒	13.0%
要介護 1	認知症	26. 4%	脳卒中	17. 5%	骨折・転倒	13. 1%
要介護 2	認知症	23.6%	脳卒中	17. 5%	骨折・転倒	11.0%
要介護3	認知症	25.3%	脳卒中	19.6%	骨折・転倒	12.8%
要介護 4	脳卒中	28.0%	骨折・転倒	18. 7%	認知症	14. 4%
要介護 5	脳卒中	26.3%	認知症	23. 1%	骨折・転倒	11.3%

高齢による衰弱 ___13.2%

(出典:厚生労働省「国民生活基礎調査」)